



knt!

近畿日本ツーリスト株式会社

株主通信 第74期 第2四半期連結累計期間

(平成23年1月1日～平成23年6月30日)

knt! NEWS | 第2四半期トピックス

2011.1月 iPadで訪日中国人の滞在をサポート!
「iPad版「お台場コンシェルジュ」サービス」提供開始

2011.2月 間寛平アースマラソン公認 デルタ航空で行く
第6回サイパンマラソン2011ツアー販売
インターネット専用海外旅行商品「クリッキー」の新カテ
ゴリー「クリッキープラス」販売開始

2011.5月 近畿日本ツーリスト・日本旅行 コラボレーション企画
「みんなの元気プロジェクト」開始

2011.5月 「旅の発見 選べる体験ギフト」サービス開始
約180そろろ、日帰り温泉や体験プログラムから
贈りたい相手に“体験”を贈ることができる!

2011.6月 東北復興支援プロジェクト ボランティアツアーを
“ボランティア”情報を集めた特設サイト「みんなのボラ
ンティア」にて販売

ラフィネランニングスタイル×KNT コラボレーション企画
海外マラソン参加ツアーサイト OPEN!

Top Message 株主の皆さまへ



代表取締役社長

吉川勝久

株主の皆さまには平素格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたび第74期事業年度における第2四半期を終了いたしましたので、第2四半期連結累計期間(平成23年1月1日から平成23年6月30日まで)の業績をご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間の旅行業界は、年初においては景気の持ち直しに伴って旅行需要が回復しつつありましたが、東日本大震災以降は旅行のキャンセルや出控え、訪日旅行の取りやめにより、旅行需要が大きく落ち込みました。しかしゴールデンウィーク以降は、徐々に回復の兆しを見せつつ推移しております。

このような情勢のもと、当社は中期経営計画に基づいた販売構造の革新施策を鋭意進めました。

団体旅行事業におきましては、法然上人800年、親鸞聖人750年の遠忌法要の参拝旅行の需要獲得に向けて、全国横断型組織の強みを生かした営業活動を展開いたしました。

個人旅行事業におきましては、本年より個人旅行事業本部カンパニーを新設し戦略機能を強化するとともに、Web専用商品企画と販売を行う専門部署を設置し、商品の拡充を図りました。

一方で東日本大震災への対応として、被災地の支援と旅行需要の活性化を図る取組みを進め、被災地へのボランティアツアーや、全国の商店街からの協賛品や支援物資を販売する復興市を応援するバスツアーを実施いたしました。ま

た、株式会社日本旅行と共同で「みんなの元気プロジェクト」を立ち上げ、東北夏祭りのツアーを企画販売したほか、休暇の長期化等のニーズにあわせたロングステイ商品の販売拡大を図りました。

費用面におきましては、震災による収益減に対する緊急対策として、人件費や広告宣伝費をはじめとした諸経費の削減を実施いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの営業収益は前年同期に比較して13.8%減の246億66百万円、営業損失は18億13百万円(前年同期 営業損失21億8百万円)、経常損失は16億32百万円(前年同期 経常損失22億43百万円)、四半期純損失は19億90百万円(前年同期 四半期純損失41億10百万円)となりました。

今後につきましては、夏に稼働させた新しいコンピュータシステムを販売拡大および業務効率向上につなげてまいります。さらに販売・費用の両面における構造革新を一層徹底・加速させ、顧客ニーズと市場の変化に柔軟に対応し、効率性を高めて利益を確保することで、業績の回復を図ってまいります。

なお、平成24年には本社を移転し、これを機に適正規模かつ効率的な本社機能の確立を目指します。

そして当社グループ全体の行動規範として、「コンプライアンスの強化」「常にお客さまの立場に立つこと」を掲げ、「KNTブランド」の強化につなげてまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも何卒倍旧のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年8月

連結財務諸表

(単位:百万円)

連結貸借対照表 (要約)

当第2四半期末
平成23年6月30日現在

流動資産	67,956
固定資産	25,081
有形固定資産	4,721
無形固定資産	6,439
投資その他の資産	13,921
資産合計	93,037
流動負債	87,047
固定負債	5,473
負債合計	92,520
株主資本	555
評価・換算差額等	△134
少数株主持分	95
純資産合計	517
負債および純資産合計	93,037

連結損益計算書 (要約)

当第2四半期累計
平成23年1月1日から
平成23年6月30日まで

営業収益	24,666
営業費用	26,480
営業損失	1,813
営業外収益	288
営業外費用	107
経常損失	1,632
特別利益	8
特別損失	173
税金等調整前四半期純損失	1,797
法人税、住民税及び事業税	200
法人税等調整額	7
少数株主損失	15
四半期純損失	1,990

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



日本を元気に、旅で笑顔に。 東日本大震災復興支援への取り組み

ボランティア活動と 東北観光による 被災地 応援ツアー

東日本大震災で大きな被害を受けた宮城県南三陸町で開催される「福興市」(主催:南三陸町福興市実行委員会)を訪れるバスツアー「南三陸町応援ツアー in福興市」を催行しました。南三陸町の地元商店街と行政機関である町が一体となって考えたこの「福興市」は、地元の産物をはじめ全国の商店街から寄せられた協賛品や支援物資を販売し、その売上の一部を復興支援金とすることを目的としています。KNTでは、「福興市」を訪れるとともに被災地にてボランティア

ツアーの一例 がんばろう!南三陸『南三陸町応援ツアー in福興市』(5月実施)

行程(2泊3日※車中1泊)

- 1日目** 東京駅鍛冶橋駐車場集合 23:00 —— (専用バス) ——
- 2日目** 南三陸町着 8:00 —— (被災地にて比較的軽度なボランティア活動) —— 南三陸町発 15:30 —— (専用バス) —— 秋保温泉着(秋保温泉泊)
- 3日目** 秋保温泉発 7:30 —— (専用バス) —— 南三陸町福興市会場着 10:00 —— 南三陸町福興市会場発 13:00 —— (専用バス) —— 東京駅周辺着 21:30



活動を行っていただく「ボランティア+福興市コース」と「福興市」のみを訪れる「福興市お買いものコース」の2コースを設定、好評を博しています。そのほか、さまざまな被災地応援ツアーを企画し、復興支援に取り組んでいます。

がんばろう! 東北 KNTグループ社員ボランティア活動報告



「『がんばろう! 東北』KNTグループ社員ボランティア活動～あなたのハートを届けましょ!」を実施しました。関東地区を中心に、全国から総勢105名が参加。岩手県大槌町で、近畿日本ツーリスト協定旅館ホテル連盟岩手支部のメンバーと10班・3グループに分かれ、同町内の瓦礫撤去作業、清掃作業などを行いました。

参加者の声

ほんの少しでも復興の手助けになればと思って参加しましたが、瓦礫が取り払われて少しずつきれいになっていく光景を目の当たりにして、1人1人の力は小さくても「みんなの思いが集まれば大きな力になる」ことを実感できた活動でした。

みんなの元気プロジェクト



被災地への支援、産業の活性化および旅行需要の喚起を目的とする「みんなの元気プロジェクト」を株式会社日本旅行と共同で発足しました。共同プロジェクトを通して被災地の観光資源復興を支援するとともに、ひとつでも多くの笑顔が生まれることを願ってアクションを起こしています。



海外マラソン参加ツアーサイトOPEN 海外マラソンツアーの さらなる発展・開発へ

ジョギング・ランニング愛好者の増加に伴い、海外で開催されるマラソン大会に参加される方が増えてきています。

当社は、これまでも海外マラソン参加ツアーを数多く取り扱ってきましたが、海外マラソンツアーのさらなる発展・開発のため、「ラフィネ」ブランドを展開する株式会社ポディワークやNPO法人ニッポンランナーズ理事長の金哲彦氏とそれぞれ海外マラソン参加ツアーの専用サイトを立ち上げました。

それぞれが持つ強みを共有しながら、初めての方からベテランまで、自分にぴったりの大会を探していただき、「海外旅行+RUN」を楽しくプランニングできるような情報を提供してまいります。

また、当社は、東京マラソンをはじめ、日本各地で開催されているマラソン大会の運営協力にも注力しており、この分野でのリーディングカンパニーとしての地位の確立に努めてまいります。



Corporate Social Responsibility

knt! CSRへの取組み

KNTは社会貢献活動の一環として、「できることから…」を合言葉に社会貢献活動に取り組んでいます。

バングラデシュへ55個の
サッカーボールを届けて来ました!
～「knt! サプライズ」フットサルチーム～



女性社員有志によるフットサルチーム、「KNTサプライズ」のメンバーがチャリティフットサル大会「SHARE THE BALL, SHARE THE SMILE」を横浜で開催し、大会の参加費から、バングラデシュの小中学校にサッカーボールを贈りました。チームを代表したメンバーが、昨年のKNT創立55周年にちなんで55個のボールを現地に届け、サッカーを通じて子どもたちとの交流を深めました。

ニュージーランド地震への救援金を寄託



2011年2月22日に大地震が発生したニュージーランドのクライストチャーチ市の一日も早い復興を祈念して、国内外のグループ社員に募金活動を実施しました。社員の寄付と同額の



KNTは
国連の友Asia-Pacificを通じた
国連活動に参加しています。

寄付金を会社が拠出するマッチングギフト方式を採用し、国連の友Asia-Pacificを通じて、救援金2,140,306円を寄託しました。今後も国連の友Asia-Pacificを通じた国際活動を続けていきます。

Corporate Strategy 今後の戦略について

顧客ニーズと市場の変化に的確に対応し、
効率性を徹底的に追求して利益を確保する。

重点推進事項

1 個人旅行 事業の改革

個人旅行事業全体のマーケティング機能を充実させるとともに、「販売部門と商品企画部門」、「店頭販売とWeb販売」の一体運営により、事業モデル、収支構造を変革させる。

2 中国・アジア での事業の拡大

中国・アジアからの訪日旅行取扱いの飛躍的な拡大を目指し、受入体制を強化する。同時に、中国において企業提携を含めた現地発の海外個人旅行事業に本格的に着手する。

3 スポーツ ビジネスの強化

これまで培ってきたグループ全体での強みを最大限に発揮し、スポーツによる地域振興やそのためのコンサルティング業務に取り組むとともに、国際スポーツイベントでの新たな収益源の開発を図る。

4 次世代システム の活用

夏に稼働を始めた新しい販売基幹システムの活用により、個人旅行における売上の拡大を図るとともに、業務の革新を断行し、収益力を向上させる。

5 CSR活動 の推進

お客さまや社会からの信頼を強固なものとするべく、コンプライアンス活動を徹底する。

主な施策

個人旅行事業

Web販売体制を強化

国内・海外旅行ともに商品開発のスピードアップを図るとともに、メイトやホリデイのWeb販売強化、Web専用商品の開発に注力していきます。

また、株式会社日本旅行と共同で「地域を元気にするプロジェクト」による国内旅行商品の共同開発をスタートし、4月から「日本の旅 きらり いしかわ」と称した石川県の観光振興商品を企画、販売しています。

インターネット専用販売「クリックキー」好評発売中!



グローバル事業

中国・アジアでの事業拡大

中国・アジアでのビジネスの強化のため、韓国、タイ、香港、中国、台湾における現地拠点や訪日旅行受入会社の設置を進め、受入体制の強化を図っております。

今後も成長著しい中国・アジア市場の拡大を最重要課題と位置付け、現地での営業強化と日本での受入体制強化を並行して進め、訪日需要の獲得を進めていきます。



「iPad版「お台場コンシェルジュ」サービス」
訪日中国人向け情報サービス開始!

団体旅行事業

地域振興や国際大会誘致運営による スポーツビジネスの強化

スポーツビジネスの拡大を目指し、国際的な大型イベントの取扱いやスポーツを通じた地域振興事業に取り組んでおり、本年秋からスタートする関西3都マラソン(大阪・京都・神戸)や、平成24年のロンドンオリンピックといった大型イベント関連需要の獲得に向けた積極的な営業を推進しております。



ラフィネランニングスタイル×KNT コラボレーション企画

平成24年度以降の事業構造改革

当社は、東京・名古屋・大阪地区の旅行事業に集中し、その他の地区(北海道・東北・中国四国・九州)については、分社化によりそれぞれの地域旅行会社において、地域密着型営業を推進いたします。また、旅行事業とは形態が異なる

商事事業についても新会社を設立し、事業特性に応じた営業を展開いたします。

この結果、地域特性や事業形態に合わせた運営による各社の自立経営を基盤に、利益の最大化を図ってまいります。

さらに、当社事業は、これまで大きく5事業本部に分かれていましたが、これを団体旅行部門と個人旅行部門の2事業本部に集約し、営業力を強化するとともに効率化も推進してまいります。

取扱いツアー



実績と信頼の
国内パッケージツアー
「**メイト**」



驚きの価格でお得なコースの
海外旅行を提供する
インターネット専用プラン「**クリッキー**」



多彩なプランと快適な
海外パッケージツアー
「**ホリデイ**」



訪れた地での幅広い過ごし方を
提案、紹介するサイト
「**旅の発見**」 <http://tabihatsu.jp>

弊社サイトのご案内

旅行プランのオンライン検索・予約のほか、
充実した関連サービスをお届けしています。
<http://www.knt.co.jp>

会社案内・IR情報ページでは、
経営情報、各種IR情報をご覧いただけます。
<http://www.knt.co.jp/kouhou>



会社概要

商号 近畿日本ツーリスト株式会社

設立 昭和22年5月

創立 昭和30年9月

本社 東京都千代田区神田松永町19番の2
電話番号 (03)3255-7115

資本金 7,579百万円

発行済株式総数 96,175,121株

取締役および監査役

取締役会長 山口 昌紀

代表取締役社長 吉川 勝久

代表取締役専務 馬越 俊司

常務取締役 市井 正之

常務取締役 遠藤 昭夫

常務取締役 小川 亘

取締役 野中 雅彦

取締役 今井 克彦

取締役 權田 昌一

取締役 田ヶ原 聡

取締役 向山 秀昭

取締役 西野日 信雄

取締役 辻本 博圭

監査役(常勤) 中辻 康裕

監査役(常勤) 富田 誠司

監査役 岸田 雅雄

監査役 植田 和保

株主メモ

単元株式数 1,000株

事業年度 1月1日から12月31日まで

基準日 定時株主総会関係 12月31日
期末配当支払株主確定関係 12月31日
中間配当支払株主確定関係 6月30日
その他 あらかじめ公告する日

定時株主総会 3月中

公告方法 電子公告
<http://www.knt.co.jp/kouhou/e-koukoku>
ただし、電子公告によることができない場合は、
日本経済新聞に掲載

上場証券取引所 東京・大阪 市場第1部

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座の 三菱UFJ信託銀行株式会社
口座管理機関

同連絡先 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
[☎\(0120\)232-711](tel:0120232711)

株主優待の ご案内



毎年6月末および12月末現在、当社株式を1,000株以上
ご所有の株主さまに、「ご旅行優待券」を2枚お送りいたします。
「ご旅行優待券」は、当社企画旅行商品「メイト」および
「ホリデイ」に有効で、ご旅行代金の5%を割引かせていた
だきます。「ご旅行優待券」をご利用いただけるのは、当社、
KNTツーリスト、近畿日本ツーリスト北海道、近畿日本ツー
リスト九州、近畿日本ツーリスト神奈川および昭和トラベ
ーズクラブの全国各支店・営業所ならびに当社ホームペ
ージです。その他の旅行代理店ではご利用になれません。
なお、「ご旅行優待券」の発行時期および有効期限はつ
ぎのとおりです。

	発行時期	有効期限
6月末現在の株主さま	8月	翌年3月末日まで
12月末現在の株主さま	3月	9月末日まで

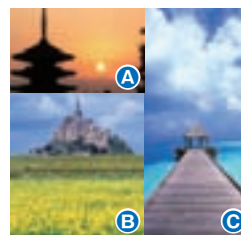
株式に関するお手続きについて

特別口座に登録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先	
<ul style="list-style-type: none"> 特別口座から一般口座への振替請求 単元未満株式の買取請求 住所・氏名等のご変更 特別口座の残高照会 	特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 ☎(0120)232-711
<ul style="list-style-type: none"> 郵送物等の発送と返戻に 関するご照会 支払期間経過後の 配当金に関するご照会 株式事務に関する 一般的なお問い合わせ 	株主名簿 管理人	[手続き書類のご請求方法] 音声自動応答電話によるご請求 ☎(0120)244-479 インターネットによるダウンロード http://www.tr.mufj.jp/daikou/

証券会社等の口座に登録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先	
<ul style="list-style-type: none"> 郵送物等の発送と返戻に 関するご照会 支払期間経過後の 配当金に関するご照会 株式事務に関する 一般的なお問い合わせ 	株主名簿 管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 ☎(0120)232-711
<ul style="list-style-type: none"> 上記以外のお手続き、 ご照会等 	口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。	



表紙の写真

- A 「法観寺」京都
- B 「モン・サン・ミシェル」
フランス
- C 「ソネバギリ・リゾート&スパ」
モルディブ



免責事項 本株主通信に掲載している将来に関する予想については、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、異なる場合があることをご承知おきください。